

安佐北多目的交流広場の活用策を考えるワークショップ開催結果

1 ワークショップの流れ

ワークショップ日程案内
7月24日（水）
12:40～13:00

ワークショップの概要、スケジュール等の説明をしました。

説明会
8月8日（木）
13:10～16:00

事前学習として広場のコンセプトや整備イメージの説明をしました。

第1回ワークショップ
8月28日（水）
10:00～12:00

グループワークで活用アイデアの案出しをしました。

第2回ワークショップ
9月11日（水）
10:00～12:00

ディスカッションをして第1回で出たアイデアを深めました。

広島文教大学から
教育学部教育学科、
人間科学部人間福祉学科、
人間科学部人間栄養学科、
人間科学部グローバルコミュニケーション学科の
学生さん12名に参加いただきました。

2 多目的交流広場の活用アイデア

① イベント・催し

防災関係	外国人との交流	食	福祉と多様性	子ども向け	その他
○非常食にチャレンジ！ ・非常食＋地元の食べ物でさらにおいしく非常食を体験 ・外国の保存食と日本のものを食べ比べ ・病院の備蓄食の利用 ○炊き出し ○防災グッズの販売	○海外の文化に触れよう（フェスティバル） ・海外の方と地域住民の交流の場→繋がりを作る ・ステージで伝統的な踊りや歌を披露 ・日本の文化を披露（三味線など） ・色々な国の食べ物を販売（各国のブースを設ける）	○地域特産物の販売 ○地場産物を使った料理の提供 ○マルシェ（地産地消） ○BBQ（ジビエ、野菜） ○なつかし給食イベント ○給食センターの解放 ・ワンコインで健康的な食事 ・テイクアウト、配食	○介護・認知症の理解を深めるイベント ・きざみ食やペースト食の体験 ・作業所で作った商品販売 ・サロンや配食サービスの紹介 ○健康フェスティバル ・子ども～高齢者向け ・介護・育児相談ブース ○障がい・高齢・LGBTQなどの理解を深めるイベント ・パレード、ステージ	○子ども食堂 ○学習支援 ・夏休みの自由研究ができるイベント ○水遊び・プール ○鬼ごっこやドッジボール大会 ○クリスマスイベント ・クリスマスマーケット ・サンタがお菓子を配る	○SDGsイベント ・フリーマーケット ・バザー ・フードドライブ ○学園祭の第2会場にする ○パブリックビューイング ○イルミネーション ○浴衣まつり ○可部の町歩きイベント ○可部についてのクイズラリー

非常食

外国の食べ物

地域特産物など

介護食

地域（可部）と連携するイベント案も出ました！

各要素を取り入れた『食』のイベントができるのでは？

各学科の強みを生かしてイベントに関わることができるかも。
子ども向けイベントや、その他のイベントもブース出展できるかも。

② 店舗

飲食

- ・ファーストフード
- ・可部の地ビール・酒
- ・栄養学科による飲食物の提供

本屋

- ・個人の本棚がある本屋さん
- ・本屋＋カフェ

その他

- ・お店で学生がアルバイトできる

③ 施設・設備

休めるところ

- ・日影がある
- ・机の上にパラソル
- ・高齢者が休めるようイスを多く設置する

その他

- ・ミストシャワーの設置
- ・イルミネーションの設置
- ・遊具や施設の説明板（安佐北の歴史など）の設置

まとめ

- ・「防災関係」「外国人との交流」「福祉と多様性」に関する内容を、「食」というくくりで一つのイベントとして開催するというアイデアが出ました。
- ・海外の方との交流イベントや、栄養学科による飲食物の提供、介護・認知症への理解を深めるイベントなど、各学科で学習している内容を生かしたアイデアが多く見られました。
- ・土砂災害を経験した可部ならではの、防災関係のアイデアも多く見られました。